

実践 指宿市立丹波小学校

1 はじめに

本校は、自然と温泉に恵まれ、観光地としても名高い指宿市にあり、校舎からは、錦江湾と大隅半島を見渡すことができる。創立106年の歴史があり、「～丹波魂～ よく考える すずんで実行する 最後までやりぬく」の校訓の下、約550人が学んでいる。本校では、全教職員が協力して子どもの読書推進のための取組を行っているほか、保護者や市立図書館と連携しながら活動を進めている。以下に、その活動の一部を紹介する。

2 活動例

(1) 読み聞かせ

本校には、様々な読み聞かせの時間がある。1冊の本の読み聞かせを大勢で聞くことは、友達との共通体験となる。自分で



【ボランティアによる読み聞かせ】



【たんばおはなし会】

選ばないような本を知ることできる。読んでもらった本を自分で読もうと図書室で探す子どももいる。読み聞かせを聞く子どもたちの目は、いつも輝いている。

ア ボランティアによる読み聞かせ（低中学年は年間20回・高学年は年間10回）

保護者による読み聞かせは、校時表に位置付けられた朝の読書タイムの時間に行っている。読み聞かせボランティアは、学級PTAで募集しており、自身の子どものいる学級で読んでもらっている。ありがたいことに、毎年100人を超える参加がある。低学年では、出来るだけ全員が年間に1度は体験してもらえるように呼びかけており、「子どもたちの表情を見ながら読むのが楽しかった。」「家でも読み聞かせを続けたい。」と喜んでくださる方が多い。毎年6月には、公立図書館員を講師とした保護者向けの研修会を行い、技能面の向上も図っている。

イ たんばおはなし会（年間9回）

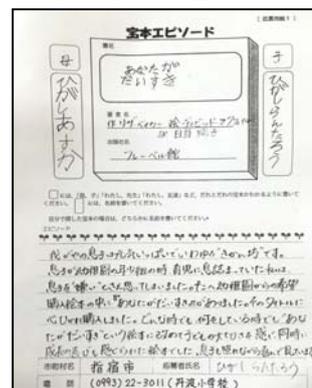
PTA活動の一環で、1～3年生の文化部に所属する保護者によって、毎月1回、昼休み時間に行われている。読み聞かせのほか、ペープサートやエプロンシアター、紙芝居など、様々な形態のお話にふれることができる。全学年に参加を呼びかけているが、特に、低学年の子どもたちが多く集まる。

ウ 司書や担任による読み聞かせ

学級で図書室に行った時に、司書や担任がめあてに合わせた読み聞かせを行う。季節や行事に合わせてたり、時には、手遊びや簡単なアニメーションやブックトークを行ったりすることもある。読書旬間や学期末、出校日などには、司書が選んだ本を職員室に置いて、担任が学級で読み聞かせをするときに役立ててもらっている。読書旬間の「お楽しみ読み聞かせ」では、事務職員や養護教諭、校長先生などがサプライズで教室を訪れて読み聞かせをするため、子どもたちが楽しみにしているイベントの一つとなっている。

(2) 読書の日（家庭での読書を推進する活動）

本校では、毎月23日を「読書の日」として宿題を「読書」としている。子どもたちは、記録カードに感想を書いて提出する。担任は、読書の様子を把握するだけでなく、学級通信に掲



載して学校での取組を保護者に伝えたり，学級で紹介したりして子どもたちの読書への興味・関心を高めるのにも活用している。

夏休みに，「わがやの宝本」を募集したところ，多くの応募があった。これは，家庭での読み聞かせや親子読書，本を通した家族の団欒などを推進しようというものである。

(3) 読書旬間

本校では，1～3学期に各1回，読書旬間を設けている。期間中は，読書クイズやカルタ取り，くじなど，図書委員会が企画・運営するイベントを行い，多くの子どもたちが図書室に足を運んでいる。また，読書郵便やクラスの宝本の選出など，本を選ぶきっかけとなる活動も行っている。



(4) 調べ学習のための指導計画と環境作り

各学年の教科や領域に関連させた読書年間指導計画を作成し，その中に，「図書館情報学に関する学習内容」を設定している。このことにより，どの学年でも，教科・領域で本を活用した学習を進めることができる。各学年の主な内容は，次のとおりである。

- | | | |
|---------------------|---|-------------------|
| 1年生『本のしくみ』 | ： 国語 背・表紙・作者など，図鑑や科学読み物の利用 | |
| 2年生『図鑑の利用』 | ： 生活科 図鑑の目次と索引についての学習とその活用 | |
| 3年生『百科事典の利用』 | ： 総合的な学習 百科事典の使い方（指宿図書館から講師）
『報告書を書こう』 | ： 国語本を活用した報告書の書き方 |
| 4年生『科学レポート』 | ： 国語 参考文献・引用のしかた，書き方 | |
| 5・6年生『コンピュータレファレンス』 | ： 総合的な学習 検索・著作権など | |



【調べ学習室の中】

机を囲むように，図鑑・百科事典などの調べ学習で使われる本を配置している。



【3年生『百科事典の使い方』の授業】

指宿図書館や山川図書館から講師を招いて，百科事典の使い方の授業を行っている。



【本を活用して学習する様子】

学んだことを用いて，意欲的に学習している。

3 おわりに

校舎内のいたる所に，学級文庫や学年文庫を設置していることから，休み時間にも近くの椅子に座って本を読みふける子どもたちの姿を多く見かける。今後も，さらに，子どもたちが本とふれあい，子どもたちの豊かな感性と知性を育ていけるような読書活動や環境作りを推進していきたい。